

【ご参考資料】

2016年6月13日
野村アセットマネジメント株式会社

「世界分散投資戦略ファンド（愛称：グローバル・ビュー）」 設定来の運用経過とポートフォリオの状況について



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2016年5月13日に設定しました「世界分散投資戦略ファンド（愛称：グローバル・ビュー）」（以下、ファンド）の2016年6月8日現在の運用経過についてご説明いたします。

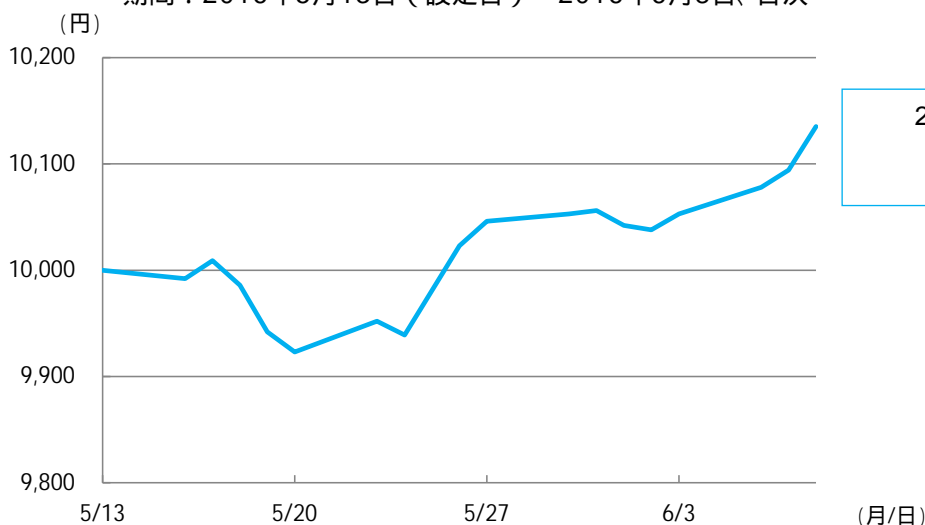
設定来の運用経過

ファンドは、世界の株式、債券、REIT、商品、為替等を実質的な主要投資対象とし、安定的な収益獲得を目標とした運用を行なっています。

基準価額は、ファンドの設定直後にFRB（米連邦準備制度理事会）メンバーが利上げに言及したことにより、外国債券の利回りが上昇（価格は下落）、株式市場も下落したため、一時9,923円まで下落しました。しかし、その後は米国の良好なマクロ経済指標や英国のEU（欧州連合）離脱懸念の後退等を背景に株式市場が上昇したことや、米国の2016年4月及び5月の雇用統計が低調だったことによる米国利上げ懸念の後退を背景に各国の債券の利回りが低下（価格は上昇）したこと等を受けて、基準価額は上昇し、2016年6月8日現在、10,135円となりました。

基準価額の推移

期間：2016年5月13日（設定日）～2016年6月8日、日次



2016年6月8日現在、分配実績はありません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

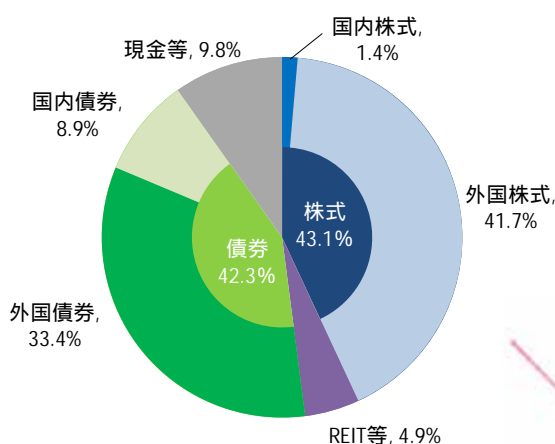
世界分散投資戦略ファンド（愛称：グローバル・ビュー）

今後も、安定した世界の経済成長や日欧の金融緩和の継続を見込むことから、金利は低位で安定し、株式市場は緩やかな上昇が続くことを想定しています。そのため、2016年6月8日現在、債券はより値動きの大きい長期・超長期債を中心に、約42.3%組み入れています。また、リスクが高めの資産についても強気に考えており、株式を約43.1%、REIT等を約4.9%組み入れ、比較的多めに投資をしています。

ファンドの資産内容（2016年6月8日現在）

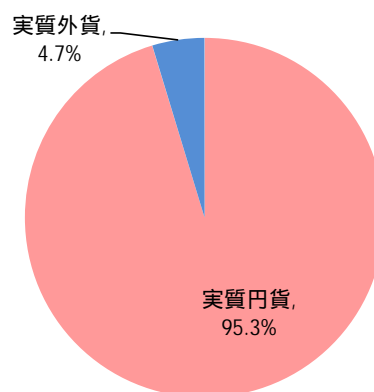
*「野村ワールド・バランス・ストラテジー マザーファンド」の資産内容です。

資産別構成比（純資産比）



四捨五入により、全体が100%にならない場合があります。

実質通貨比率（純資産比）



為替予約等を含めた実質的な円貨、外貨を表示しております。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

引き続き、投資環境に応じて資産別構成比や実質通貨比率を変更し、安定的な運用収益の獲得を目指して運用を行なって参ります。

今後とも「世界分散投資戦略ファンド（愛称：グローバル・ビュー）」をご愛顧賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

以上

ファンドの特色

- 内外^{*1}の短期有価証券および上場投資信託証券等の現物有価証券^{*2}を実質的な主要投資対象^{*3}とし、世界各国^{*1}の株価指数先物取引、債券先物取引等の有価証券先物取引等および為替予約取引等を実質的な主要取引対象^{*3}とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
※1 新興国を含みます。
 ※2 当面は、内外の株式、債券、不動産投資信託証券(REIT)、商品等を対象とする上場投資信託証券(ETF)および内外の公社債に投資を行いません。
 ※3 ファンドは、「野村ワールド・バランス・ストラテジー マザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資(取引)対象」とは、マザーファンドを通じて投資する、主要な投資(取引)対象という意味です。
- 運用にあたっては、世界の様々な指標の動きを計量的なアプローチを用いて分析し、定性的な判断を加え、リターンを追求するポートフォリオ^{*4}を構築することを基本とします。ポートフォリオの構築にあたっては、リスク水準^{*5}にも配慮します。なお、ポートフォリオについては適宜見直しを行いません。
※4 各資産への配分比率については、定量分析・定性判断をもとに中長期的な観点から決定し、投資方針および投資制限の範囲内で変化させます。
 ※5 リスク水準とは、対象資産における推定される価格変動の大きさのことです。
- 上場投資信託証券その他現物有価証券に投資を行なうとともに、株価指数先物取引、債券先物取引等の有価証券先物取引等および為替予約取引等を活用します。現物有価証券への投資ならびに有価証券先物取引等および為替予約取引等の活用にあたっては、世界各国の株式・債券・不動産投資信託証券(REIT)・商品・通貨等を対象とし、複数のロング・ポジションとショート・ポジションを組み合わせます。
◇現物有価証券(内外の短期有価証券を除きます。)への投資および有価証券先物取引等の買い建てによるロング・ポジションの合計と有価証券先物取引等の売り建てによるショート・ポジションの合計との差額(ネット・ポジション)は、原則として信託財産の純資産総額の0%~100%の範囲内とします。
- 為替予約取引等の使用については、外貨建資産の為替変動リスクを回避する目的(ヘッジ目的。代替ヘッジを含みます。)のほか、効率的に収益を追求する目的(ヘッジ目的外)で活用します。
◇為替予約取引等のヘッジ目的外での使用については、買予約の合計額と売予約の合計額との差額につき円換算した額はマザーファンドの信託財産の純資産総額の100%以内とします。
- 原則、毎年1月および7月の21日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行いません。
 初回決算日は、2016年7月21日となります。
分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合があります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式・債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

投資リスク

ファンドは、上場投資信託証券および債券等を実質的な投資対象としますので、組入上場投資信託証券の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

お申込みメモ

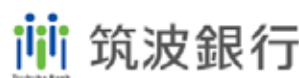
●信託期間	平成38年1月21日まで(平成28年5月13日設定)	
●決算日および収益分配	年2回の毎決算時(原則、1月および7月の21日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、平成28年7月21日となります。	
ご購入時	●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
	●ご購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。
	●ご購入単位	ご購入単位は販売会社によって異なります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金時	●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額
	●ご換金代金	原則、ご換金申込日から起算して5営業日目から販売会社でお支払いします。
	●ご換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
その他	●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金の各お申込みができません。 ・ロンドン証券取引所 ・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドンの銀行 ・ニューヨークの銀行
	課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は



商号: 株式会社筑波銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第44号
加入協会: 日本証券業協会

設定・運用は



商号: 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先: 野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時



★インターネットホームページ★

http://www.nomura-am.co.jp/



★携帯サイト★

http://www.nomura-am.co.jp/mobile/

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、株式・債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。